

「愛知県公文書館研究紀要」 引用・参考文献表記例

＊注記で引用・参考文献をあげる場合の参考資料としてお使いください。

（「愛知県公文書館研究紀要」全体をこの表記で統一するというものではありません。）

1 図書の場合

編著者名・図書名・発行所名・発行年及び必要に応じて論文等の表題を記載することとする。論文等の表題は「 」を、図書名は『 』を、発行所名及び発行年は（ ）を用いて表記する。

例 清野謙次『日本貝塚の研究』（岩波書店、1969年）

2 雑誌の場合

執筆者名・論文等の表題・雑誌名及び巻号・発行所名・発行年月を記載することとする。論文等の表題は「 」を、雑誌名は『 』を、発行所名及び発行年は（ ）を用いて表示する。

例 池上年「貝塚式土器模様につきて」『考古学雑誌』第12巻第2号（考古学会、1921年）

例 木全圓壽「峠」『新作家』第2巻第11号（新作家社、1943年）

3 電子ジャーナル

執筆者名・論文等の表題・雑誌名及び巻号・発行所名・発行年・参照先及び参照日付を記載することとする。論文等の表題は「 」を、雑誌名は『 』を、発行所名及び発行年は（ ）を用いて表示する。

例 永瀬節治「近代的並木街路としての明治神宮表参道の成立経緯について」『ランドスケープ研究』第12号（日本造園学会、2009年）、http://www.jstage.jst.go.jp/article/jilaonline/2/0/46/_pdf/-char/ja/、2009年10月15日参照

4 新聞

執筆者名・論文等の表題・新聞紙名・発行年月日・朝夕刊の別及び版・該当ページまたは掲載面を記載することとする。論文等の表題は「 」を、新聞名は『 』を、発行年月日・朝夕刊の別及び版は（ ）を用いて表示する。

例 「守れ、日本一の農村景観」『朝日新聞』（2009年11月26日、朝刊、富山全県・地方面、34ページ）

5 ウェブサイト

執筆者名・ウェブページの題名等・ウェブサイトの名称・更新日時・参照先・参照日時を記載することとする。ウェブページの題名は「 」を、更新日は（ ）を用いて表示する。

例 厚生労働省「『生涯キャリア支援と企業のあり方に関する研究会報告書』について」厚生労働省（2007年7月20日）、<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2007/07/h0720-6.html>、2010年11月2日参照